



ロータリーの未来は THE FUTURE OF ROTARY  
あなたの手の中に IS IN YOUR HANDS

国際ロータリー第2660地区 ■吹田江坂ロータリークラブ.....

# SUITA ESAKA ROTARY CLUB

## CLUB WEEKLY BULLETIN

創立年月日／1990.2.27 事務所／〒564-0063 吹田市江坂町1丁目23番101号(大同生命江坂ビル12F)  
TEL06(6821)0222 FAX06(6821)0206 E-mail:esaka-rc@lake.ocn.ne.jp

例会場／新大阪江坂 東急イン・3F 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 TEL06(6338)0109 例会日／毎週火曜日 12:30~13:30  
会長：渡辺忠雄 幹事：西本健二 会報委員長：速見憲

### 2010年3月2日 第942回例会(第941号)

#### ○○ 本日の例会 ○○

今週の歌 「君が代・日も風も星も」

卓話 「私の職業」

~会員交流のためのスピーチ~

西山、小笠原、大森、大井、庄瀬、杉本 各会員

#### ○○ 次回例会のお知らせ(3月9日) ○○

卓話 「私の職業」

~会員交流のためのスピーチ~

田畠、田中(茂)、寺井、飛田、内田 各会員

前回〔2月20日〕例会記録

### 創立20周年記念式典

#### 来客

阪口 善雄(吹田市長)

小川 勉(吹田市教育委員長)

神保 義博(吹田市議会副議長)

長井 裕司(吹田青年会議所 理事長)

酒徳 里麻(吹田青年会議所)

大谷 透(R I 第2660地区ガバナー)

大森 慶祥(同 パスト・ガバナー)

井上 喫夫(同 パスト・ガバナー)

大森 保子(同 第2組ガバナー補佐)

北田他実夫(同 ガバナー補佐エレクト)

溝畠 寛治(関西大学教授)

安田 忠典(同 准教授)

林 白 政(米山獎学生)

依田 悠介(国際親善奨学生)

台北龍門RC

林 志 隆(会長) 陳 美 妹(会長ゲスト)

蔡 松 棋(初代会長)

王 木 村(直前会長) 張 節 真(夫人)

王 振 益(会長エレクト) 吳 慧 君(夫人)

朱 威 任(副会長) 朱 薩 安(子息)

劉 學 龍(副会長) 曾 惠 儀(夫人)

黄 培 輝(国際奉仕) 陳 春 裕(友好クラブ)

卓 輝 華(職業奉仕) 黄 美 蘭(夫人)



林 煉(情報システム開発) 許 懷 文(夫人)

黎 十 方(理事) 陳 月 屏(夫人)

北摂12RC

吉田 充(吹田・会長) 福室 忠正(同・幹事)

仲辻 章(吹田西・会長) 清水 大吾(同・幹事)

梶山 高志(吹田西) 灌川 紀征(同)

稻邑 清也(千里・会長)

高尾 修(千里メイプル・会長)

木下 古宏(同・幹事)

久保 義誓(茨木・会長) 戸川 通夫(同・幹事)

森 専雅(茨木東・会長) 木本 誠一(同・幹事)

田村 英明(茨木西・会長) 中小路悦子(同・幹事)

神田 保廣(摂津・会長) 秋山 肇(同・幹事)

丸山 俊郎(高槻・会長) 児島 信(同・幹事)

渡辺 一光(高槻東・会長) 岩田 喜義(同・幹事)

土井 晶三(高槻西・会長) 白神 正夫(同・幹事)

関西大学RAC

阪口 章吾 早川 尚輝 木村悠太郎

森本 直樹 今村明日香 植田 剛

松久 曜子 森本 伍一 伊藤 愛理

伊藤 由紀 稲垣 貴子 井上 大輔

楠神真由美 中田年佳津

会員家族

赤尾 真弓 堀田 全子 今村奈緒子

北山 恵美 水谷 育子 西本 敦子

杉本 静江 田中真由美 田中恵津子

寺井たか子 渡辺 桂子 山崎 和子

八橋 栄子 (順不同・敬称略)

ロータリーとは、他人に対する思いやりと、他人のためにつくすことである。

言行はこれに照らしてから

四つのテスト

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

## 出席報告

## 木元委員

【2月20日】

在籍会員 44名 (内出席規定適用免除者 9名)  
出席会員 41名 (内出席規定適用免除者 8名)  
ホームクラブ出席率 95.35%

2月2日のMUを含む出席率 92.68%

## 創立20周年記念式典

とき 2010年2月20日(土)

ところ 新大阪江坂東急イン

### 第1部 式 典

司会 フリーアナウンサー 野崎ひとみ

1. 点鐘 会長 渡辺 忠雄

2. 開会の辞 実行委員長 堀田 稔

3. 国歌 「君が代」「中華民国国歌」

ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

ソングリーダー 柏本 淑子

4. 会長挨拶 会長 渡辺 忠雄

5. 来賓祝辞 吹田市長 阪口 善雄

R I 第2660地区ガバナー 大谷 透

台北龍門RC会長 林 志 隆

6. 記念事業披露 実行副委員長 寺井 正昭

関西大学R A C会長 阪口 章吾

7. 感謝状贈呈 会長 渡辺 忠雄

8. 閉会の辞 実行副委員長 山崎 瞳治

9. 点鐘 会長 渡辺 忠雄

### 第2部 祝 喜

1. 開会の挨拶 パスト会長 西村 義博

2. 祝辞 吹田西RC会長 仲辻 章

3. 新会員紹介

4. 乾杯 吹田市議会副議長 神保 義博

5. 晩餐 アトラクション 甲南大学ジャズバンド

6. 閉会の挨拶 パスト会長 長島 寛

7. ロータリーソング「手に手つないで」斉唱

ソングリーダー 柏本 淑子

## 開会の辞

実行委員長 堀田 稔

私ども吹田江坂ロータリークラブは、1990年2月27日に設立され、以来地域との深いつながりのもと、ロータリーの綱領を掲げ早や20年が経ちました。

今回この20周年を記念すべく、関係各位の絶大なるご支援を受け第2660地区初となる大学R A Cも無

事誕生いたしました。次代を担う青少年がより良きリーダーとなることを願い、共に研鑽を積んで参る所存でございます。今後とも皆さまの温かい励ましとご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

本日は、斯くも多数の皆さまのご臨席を賜り、創立20周年記念式典を開催できることは、会員一同この上ない大きな歓びであります。

皆さまのご厚情に心より感謝申し上げまして、開会の辞とさせていただきます。

## 会長挨拶

### 会長 渡辺 忠雄

本日は、吹田江坂ロータリークラブ創立20周年記念式典に際しまして、吹田市長阪口善雄様はじめ地元のご来賓の皆さま、国際ロータリー第2660地区ガバナー大谷透様はじめ地区ロータリー関係の皆さま、台湾の台北龍門ロータリークラブ会長林志隆様はじめ友好クラブの皆さま、スポンサークラブ吹田西ロータリークラブ会長仲辻章様はじめ近隣ロータリークラブの皆さま、関西大学ロータークトクラブの皆さま、当クラブ会員ご家族の皆さま、多くの皆さまにご臨席を賜り誠に有難く厚く御礼申し上げます。

私ども吹田江坂ロータリークラブは平成2年2月27日、吹田西ロータリークラブをスポンサークラブとして発足しました。創立以来当時の拡大補佐梶山様、瀧川様、故山出様のご三名様の子クラブに寄せるご指導、ご支援には今も深く感謝いたしております。また、本日ご来賓の皆さまはじめ多数の方々にご指導をいただき、吹田江坂ロータリークラブは20周年を迎えることができました。私はこの記念すべき20周年の会長として皆さまにご挨拶申し上げることを真に光栄に存じております。

さて、20周年を迎えるにあたり、記念事業として、また継続性のある事業として関西大学ロータークトクラブの設立を目指し会員総意の基、提唱クラブとして、2008年8月に大学R A C設立準備委員会を設置いたしました。その後、関西大学様と協議を重ね2009年11月に関西大学R A Cの創立総会、12月に認証状伝達式を挙行することができました。R I 第2660地区では、初めての大学R A Cが誕生したわけでございます。私どもクラブにとりましても、創立20周年という意義のある記念の年となり、また、新たな出発の年となりました。提唱クラブとしましては、総合大学という特性を活かしたロータークトクラブの活動に期待し、そしてロータリーを理解していただくために、助言をさせていただき、大学ロ-

ターアクトクラブのモデルとなるよう取り組んで参ります。今後ともなお一層の温かい、ご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本日ご臨席いただきました皆さまの益々のご健勝、ご多幸をお祈りいたしまして私の挨拶とさせていただきます。

## 祝　　辞

吹田市長　阪　口　善　雄

ご紹介をいただきました市長の阪口でございます。

吹田江坂ロータリークラブが20周年という輝かしい節目を迎えられ、このような素晴らしい式典を盛大に開催されますことを、心よりお喜び申し上げます。

同クラブが歩んでこられました20年に及ぶ輝かしい歴史は、歴代の会長をはじめ、役員の方々、そして会員の皆様方が力を合わせ、一步ずつ、休むことなく刻んでこられた年輪であると存じてあります、この間、関係各位が傾注してこられましたご努力に対しまして、深く敬意を表する次第でございます。

ロータリークラブは、人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守ることを奨励し、さらには世界における親善と平和の確立に寄与することをめざし、幅広い活動を展開しておられます皆様方には、私も大いにご期待申し上げてあります、今後のご活躍を心より願っております。

また、昨年11月には、創立20周年記念事業として、関西大学ローターアクトクラブを設立され、青少年のリーダーを養成するため、関西大学生の自主的な課外活動を支援しておられますほか、平成20年（2008年）21年（2009年）には江坂大池小学校におきまして、職業奉仕活動として出前授業を行っていただいたと伺っております。

さらに、本市行政の各般にわたりまして、多大なるご尽力をいただいておりまして、とりわけ芸術の振興を通じました青少年の健全育成のため、寄附のご協力を賜っております。

このように地域に根ざした地道な活動から次代を担う人材の育成まで、20年という歴史の中で積み重ねてこられました数々のご功績、ご貢献に対しまして、改めて敬意を表しますとともに、深く感謝を申し上げる次第でございます。

さて、平成20年3月の「安心安全の都市づくり宣言」から、早や2年が過ぎようとしておりますが、この間、本市では、市民、事業者の方々と力を合わせながら、安心安全の都市づくりに取り組んでまいりました。

私は、安心安全なまちを築くことが自治体の最重要課題であると認識いたしております、「安全なコミュニティ」「安心の福祉・医療」「安定した暮らし・働き」「安寧なる市民生活」という四つの安に、今年はもう一つ「安穏の地域社会」という、いわば魂の安らぎの場としての地域社会のあり方を真剣に考えなければならない時代を迎えているのではないかと思っているところでございます。

今後とも、「防災・防犯」だけではなく、「暮らし・健康」、「子育て・教育」、「コミュニティ」といった幅広い観点のもと、安心安全のまちづくりを積極的に推進してまいります。

また昨年、環境の良さと経済を両立させながら、快適に過ごせる持続可能なまちに関する日本経済新聞社の「2009年 全国サステナブル都市調査」におきまして、西日本で1位、全国10位の評価をいただきました。

これは、環境を中心とした様々な側面から評価されたものでございますが、住民の方々にとりましての暮らしやすい生活環境が大きく評価されたものでございます。

今後とも、「みどりと水　光と風　地域をはぐくみ地球をまもる環境世界都市すいた」を望ましい環境像といいたします「第2次環境基本計画」のもと、「環境世界都市すいた」にふさわしい取組を総合的・計画的に推進してまいります。

本市は今年、市制施行70周年の節目の年を迎えます。これまで「70年　輝く吹田　ゆめ未来」というキャッチフレーズやシンボルマーク、吹田くわいをモチーフにしたイメージキャラクターの「すいたん」を大いに活用し、本番に向け機運を盛り上げてまいりました。4月には「70周年記念式典」を開催するとともに、吹田再発見のテーマのもと、路地裏から市民の熱い想いが燃え上がるような「地域の芸術祭」を基軸に、一年を通して様々な記念行事を実施してまいりたいと考えておりますので、皆様方の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、吹田江坂ロータリークラブの今後益々のご発展と、会員の皆様方のさらなるご活躍、並びにご健勝、ご多幸を心からご祈念申し上げまして、私のお祝いのご挨拶とさせていただきます。

本日は誠におめでとうございます。

## 祝　　辞

### 国際ロータリー第2660地区

ガバナー 大 谷 透

渡辺忠雄会長を始め、吹田江坂ＲＣ会員の皆様、ご家族の皆様、創立20周年おめでとうございます。1990年に吹田西ＲＣをスポンサー・クラブとして誕生し、以来「奉仕の理想」を掲げてクラブの維持・発展に努力を重ねられ、早や20年が経過いたしました。会員数の推移と例会出席率はクラブ活性度の大切な指標でもあります、40名のチャーターメンバーでスタートされた貴クラブは、以来例会出席率100%と共に、着実に会員増強を実践され、5年後の1995年阪神大震災の年には57名の会員で創立5周年を祝われたのでございます。その後、経済不況の影響を受け、会員減少率と例会出席率が共に第2660地区全体のものとよく似た曲線を辿られたのでございますが、昨年は出席率の向上と共に会員数も増加傾向に転じられました。奉仕活動の内容に関しましても、国際感覚を忘れずに外国のロータリークラブとの共同事業や奨学生のお世話、又地域密着型の奉仕活動として地域小学校への出前授業や市街の美化運動にも若者と共に汗を流すなど、来年度の国際ロータリーのテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」を先取りしたような奉仕活動を実践して来られました。

そして、今回、クラブ創立20周年記念事業として、第2660地区ではどのクラブもなしえなかった大学ＲＡＣを、しかも伝統ある関西大学に創設し、その提唱クラブとなられたのでございます。このことは、全てのロータリアンが持っている「新世代の育成に貢献したいと云う願望」、「青少年奉仕に貢献したいと云う夢」をかたちにされた素晴らしいこととして歴史に評価されるべきことでございます。

創立20年を経て40名のチャーターメンバーは現在19名になられたと伺っています。これまで業績を積み重ねつつ伝統を形成して来られたチャーターメンバーをはじめ、歴代の会長・幹事・役員、そして会員の皆様に改めて敬意を表し、今後の貴クラブの益々の継続的発展と会員及びご家族の皆様方のご健勝を祈り、私の祝辞と致します。

## 祝　　辞

### 台北龍門ロータリークラブ

2009 - 2010年度会長 林　志　隆

吹田江坂ロータリークラブ渡辺会長はじめ全会員の皆様、このたびの貴クラブ20周年記念式典に際し、私、台北龍門ロータリークラブを代表しまして謹ん

でお祝いの言葉を述べさせていただきます。

まず吹田江坂ロータリークラブが創立以来、初めて友好クラブを締結したのが、我が台北龍門ロータリークラブであることに会員一同大変光栄に思っております。この度のお招きに感謝し、貴クラブの益々のご発展をお祝いいたします。

さてこれまでの貴クラブとの多くの交流を通じまして、我々は貴クラブが稳健で成熟し成長を続けられ、なおかつ会員全員が活気に溢れ、どのような時にも助け合う高貴な精神を持つ方々だと深く感じております。我がクラブが学ぶに相応しいロータリークラブです。

我がクラブは創立してから10年しかたっておらず、貴クラブにとっては可愛い弟のようなものであり、様々な面において敬愛するお兄さまのご指導を必要と致します。

吹田江坂ロータリークラブは成熟した大人の魅力を持ち、対する台北龍門ロータリークラブは情熱的な青年の活力を持っております。

それゆえ我々両クラブの交流は長江や黄河の流れの如く延々とたゆまぬものであり、なおかつ龍と虎が共に跋扈するかのような活力に満ちたものであります。

長い間、台湾と日本の民間交流はたゆまず盛んで、両国国民の友情も又ますます深まっております。私は両クラブはまさしく民間のふれ合い交流の絶好の架け橋であり、我々の思いとその行動は単にロータリークラブとしての友情にとどまらず、両国国家に希望と平和をもたらすものであることを希望いたします。

台湾の新しい年の初めであるこの時期に、20名の我々台北龍門ロータリークラブの会員及び家族が貴クラブの20周年式典に参加し、貴クラブの持つ実力と成長の足跡、助け合いの精神に満ちあふれた日本のロータリーの姿をあらためてこの目で確かめることができ、大変嬉しく思います。最後に台北龍門ロータリークラブの全会員を代表して渡辺会長に心からのお祝いを申し上げ、同時にまた吹田江坂ロータリークラブの益々のご発展をお祈りし、またご列席の皆様のご健康とご発展をお祈り申し上げます。

本日は本当におめでとうございます。

## 20周年記念事業　披露

実行副委員長 寺 井 正 昭

只今ご紹介いただきました寺井でございます。

当吹田江坂ロータリークラブの20周年記念事業をご披露させていただきます。先ほどの渡辺会長の挨

掲の中でも触れられておりましたが、当クラブの20周年記念事業といたしまして、当吹田地区にあります関西大学の中に、R I 第2660地区では初めての大学R A Cとなります『関西大学ローターアクト・クラブ』の創立を実現いたしました。

創立にあたりましては、当クラブの会員であり、第2660地区青少年活動委員会の元委員長であります西上会員、大学側では当吹田江坂ロータリークラブの名誉会員にもなっていただきました、溝畠教授や安田准教授、また関西大学の前理事長で現相談役の森本様はじめ多くの方々のご尽力によりまして、幾多の壁を乗り越えその実現に至りました。

そして、R I から正式に認証をいただき、昨年11月7日に『関西大学ローターアクト・クラブ』創立総会をめでたく開催することができました。会員には地区ロータリークラブと関西大学が共同開催している『秋のライラ』に参加した学生を中心に構成されチャーターメンバーとして阪口会長以下29名ものローターアクターが誕生いたしました。本日はその内15名ほどの参加をいただいております。

また、本日皆様方に報告書を配布させていただいておりますが、昨年12月12日には、R I 第2660地区大谷ガバナー、阪口吹田市長、関西大学の楠見学長、上原理事長はじめ多数の大学関係者、ロータリアン、ローターアクターのご臨席の下に『認証状伝達式』を盛大に開催させていただきました。

提唱クラブといたしましては、総合大学という特性を活かしたR A Cの活動に期待すると共に、参加される学生たちが魅力を感じ将来のリーダーになるために必要なことを取得できるように側面より援助してゆきたいと思っております。皆様方にもよろしくご協力いただきますようお願いいたしまして20周年記念事業の披露とさせていただきます。

## 祝　　辞

吹田西ロータリークラブ

会長 仲 辻 章

本日は、吹田江坂ロータリークラブの創立20周年記念祝賀会、誠におめでとうございます。

ただいまご紹介にあずかりました吹田西ロータリークラブ会長仲辻章と申します。

このような盛大な式典にお招きいただきありがとうございます。吹田西ロータリークラブを代表して、お祝いの言葉を申し上げます。

貴クラブは、1990年（平成2年）2月27日吹田西ロータリークラブをスポンサーとして発足されました。

当時、国際ロータリー第2660地区のガバナーは、武尾敬之助氏、そして吹田西ロータリークラブの会員であった、山出敬二氏（ガバナー特別代表）、梶山高志氏（ガバナー拡大補佐）、瀧川紀征氏（ガバナー拡大補佐）の各氏のご尽力により、3月15日国際ロータリーの認証、10月9日認証状の伝達式が行われ、爾来20年社会、職業及び国際の各奉仕に目覚しい活動を行ってこられました。

貴クラブと我がクラブとは、いわゆる子クラブと親クラブの関係にありますが、貴クラブの会員数は45名、我がクラブは49名であります。やがて子クラブの会員数が親クラブのそれを凌駕せんとする勢いです。

又貴クラブに発足当初より女性会員が入会されています。北摂12RCでは初めてのことと伺っています。これに対し我がクラブは設立29年にして、昨年1名の女性会員の入会を迎えました。

さらに昨年末、貴クラブは関西大学ローターアクトクラブの設立に際し、スポンサークラブとして尽力されました。

以上のような貴クラブのご活躍及び発展は、まさに出藍の昔の一語に尽きると感慨深いものがあります。

我がクラブも貴クラブのご活躍を他山の石として、一層ロータリー活動に専念すべきものと覚悟を新たにした次第です。

今後とも貴クラブのご発展と会員皆様のご健勝を願って、私のお祝いの挨拶とさせていただきます。

本日はおめでとうございました。

## 祝　　電

吹田江坂ロータリークラブ

会長 渡辺 忠雄 様

このたびの吹田江坂ロータリークラブ創立20周年記念式典のご盛会を祝し、あわせて貴会ますますのご隆盛と皆様方のご健勝を祈念申し上げます。

関西大学 学長 楠見 晴重

# 吹田江坂ロータリークラブ 創立20周年記念式典



会長  
渡辺忠雄



実行委員長  
堀田 稔



実行副委員長  
寺井正昭



台北龍門RCの皆さまの熱烈歓迎



吹田市長  
阪口善雄



台北龍門ロータリークラブ  
会長 林志隆



国際ロータリー第2660地区  
ガバナー 大谷透



フリー・アナウンサー  
野崎 ひとみ



吹田西ロータリークラブ  
会長 仲辻 章



関西大学ローターアクト・クラブ  
会長 阪口 章吾



式典・祝宴風景



手に手つないで

